



業務実績のご案内 - 2023 年度 -



株式会社 **緑化技研**



会社概要

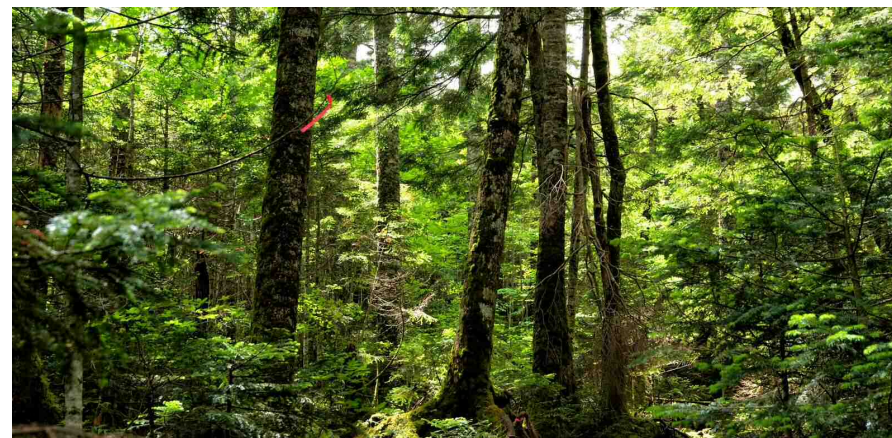
商号 株式会社 緑化技研
創業 昭和58年9月
設立 昭和63年4月
資本金 2,000万円
役員 代表取締役 澤 純一
(技術士:建設部門・森林部門)
社員数 9名(2023年4月1日現在)
所在地 〒556-0016
大阪市浪速区元町3丁目9番10号 清水ビル
Tel (06) 6644-3146
Fax (06) 6645-7506
e-Mail : info@ryokkagiken.co.jp

事業内容 自然環境調査、保全・復元計画、森林調査・整備計画
樹木診断

登録 建設コンサルタント登録 建25第7905号
KES-Step1 認証登録 KES1-1464

所属団体 (公財)大阪みどりのトラスト協会 法人会員
(一社)日本生態学会 会員
(一社)日本森林学会 会員
日本緑化工学会 会員
日本植物分類学会 会員
日本樹木医会 会員

取引銀行 三菱UFJ銀行 難波支店



取引実績

民間

株式会社ウエスコ
株式会社エイト日本技術開発
株式会社エンタコンサルタント
株式会社オオバ
応用地質株式会社
株式会社建設技術研究所
国際航業株式会社
株式会社ダイヤコンサルタント
中央復建コンサルタント株式会社
株式会社社長大
株式会社東京建設コンサルタント
日本工営株式会社
株式会社ニュージェック
株式会社パスコ
株式会社ヘッズ
明治コンサルタント株式会社
株式会社緑景 (五十音順)

官公庁

農林水産省(農村環境課)
東海農政局
近畿農政局
林野庁(計画課・治山課・森林利用課)
森林管理局(関東・中部・近畿中国・四国・九州)
森林管理署(三重・滋賀・福岡)
環境省
地方環境事務所(関東・中部・近畿・中国四国・九州)
(国研)森林研究・整備機構 森林整備センター
大阪府
兵庫県
滋賀県
堺市・枚方市・加古川市・京都市



認証登録 KES1-1464

有資格者

技術士	建設部門（建設環境）	1名	鳥獣保護管理調査コーディネーター	1名
	環境部門（自然環境保全）	1名	1級ビオトープ施工管理士	1名
	森林部門（森林環境）	1名	2級ビオトープ施工管理士	1名
技術士補	森林部門	1名	森林情報士（森林GIS1級）	1名
	環境部門	2名	潜水士	1名
樹木医		1名	自然再生士	1名
生物分類技能検定2級	植物部門	4名	林業改良指導員	1名
測量士補		1名	狩猟免許(わな猟)	1名

2023.4現在

鳥獣保護管理調査コーディネーター

環境省が実施する鳥獣保護管理に関する技術者登録事業における登録者。地方公共団体等の要請に応じて、鳥獣保護管理計画策定のための調査や保護管理実施後のモニタリングを行う。鳥獣保護計画、指定管理鳥獣獲等事業実施計画等に必要の調査を実施した経験を有すること、及び調査の設計から報告書の策定等まで主体的に取り組んだ経験があり、5年以上の実務経験を有することが登録の要件となっている。

森林情報士

（一社）日本森林技術協会が平成16年度に創設した資格制度で、空中写真やリモートセンシングからの情報の解析技術、GIS技術等を用いて森林計画、治山、林道事業、さらには地球温暖化問題の解析などの事業分野に的確に対応できる専門技術者を養成することを目的としている。
森林航測・森林リモートセンシング・森林GIS・森林情報士プロフェッショナルの4部門がある。

自然再生士

（一財）日本緑化センターが平成22年度に創設した資格制度で自然再生に係る事業全体を把握し、調査・計画・設計・施工・管理の、各々の事業段階において行われるべき業務や活動において、これに係わる人々をコーディネートするとともに、自ら担当する自然再生を実行できる能力を認定する資格となっている。
国土交通省登録資格の一つである。

事業内容

各種事業分野における自然環境調査およびコンサルティング

1. 生物多様性の保全

自然環境調査

植物：植物相・植生図作成・植生調査・蘚苔類・地衣類・藻類・群落組成表・潜在自然植生

動物：哺乳類・鳥類・両生類・爬虫類・昆虫類・魚類・底生動物・プランクトン他

物理環境：水質・照度・温湿度・地下水位・土壤理化学性

環境影響評価

動植物，生態系，湿地，猛禽類，重要種移植，栽培作物（茶園・果樹園），天然記念物，景観，ふれあい活動の場，生息環境評価，巨樹・巨木・御神木

保全対策・保全計画

貴重動植物の移植・モニタリング，天然記念物の保全方針検討，河畔林保全計画，湧水湿地の保全，ビオトープ計画

河川水辺の国勢調査

河川，ダム湖，環境基図作成，河川調査，河川環境 GIS，植物，陸上昆虫類，魚介類 他

自然再生

里山再生，二次草原再生，お花畑再生，多自然型川づくり，水田魚道，砂礫河原再生

外来生物対策

外来水草対策調査，亜高山帯における外来植物対策調査・計画

保全上重要な地域に関する調査

保護林モニタリング調査，緑の回廊モニタリング調査，生態系維持回復事業，世界遺産、自然公園特別保護地区

2. 森林整備・森林防災・樹林管理

森林現況把握

毎木調査，樹冠投影図作成，現存量調査，森林土壤調査，土壤理化学性分析，根系調査，荒廃現況調査

森林機能評価

伐採率・選木方針検討，形状比・収量比数・相対幹距比，天空写真，相対照度調査，浸透能計測，侵食量計測

河道内樹林

再繁茂対策，ヤナギ林，抜根調査，萌芽モニタリング

森林防災

荒廃地調査，荒廃森林調査，林況植生調査，ナラ枯れ，危険木，風倒木，生活環境保全林

災害に強い森づくり

里山防災林整備・野生動物育成林整備基本計画調査

基礎調査

森林生態系多様性基礎調査，森林吸収源インベントリ調査，標準地調査

立木補償

支障木調査，立木評価

3. 造園・公園緑地・斜面緑化・樹木保護

造園・公園緑地

都市緑地整備のための立木調査
植栽台帳更新(植栽図、形状寸法計測)
除草管理効率化検討
自然公園整備構想・登山道現況把握
土壌貫入試験・現地透水試験

斜面緑化

地域性植物による緑化計画
各種緑化施工地のモニタリング・評価

樹木保護

樹木診断 (樹木医・外観診断・機械診断)
街路樹(現況診断・再整備検討)・危険木調査
保護樹木に対する事業影響評価

4. 獣害対策

フィールドサイン調査・糞粒調査・糞塊調査
赤外線カメラによる自動撮影調査
森林衰退度調査
ヘアトラップ, 獣毛 DNA 分析
防護柵設置計画
生息密度解析 (IDW 法等)

5. 環境教育・環境コミュニケーション

環境教育資源の調査
環境教育冊子の企画・編集
自然観察ガイドブック・マップの企画・編集
環境展示パネル・サイン等のデザイン・文案企画
各種学習会への講師派遣

6. 試験・研究

植生管理試験
種子発芽試験
緑化用種子の採取・精選

7. その他

植物同定 (蘚苔類・地衣類・標本・写真・種子・実生 他)
生物リストの作成・編集 (重要種・外来種の抽出)
植生判読 (空中写真立体視・林相区分)
植物群落同定 (群落組成表・植物社会学的区分)
環境 DNA 分析
森林サービス産業支援 (コンテンツ企画)



株式会社 緑化技研

556-0016 大阪市浪速区元町3丁目9番10号・清水ビル

TEL : 06-6644-3146 / FAX : 06-6645-7506

Mail : info@ryokkagiken.co.jp

